

袋井市で一番の大規模園！ 園舎内に「でん」がある山梨こども園

でん「den (英)」とは、鳥の巣・洞穴・小さな空間・隠れ家的空間・という意味があります。楽しい遊びが始まりそうな期待感に、思わず大人も心が弾みます。時には、静かに絵本を読んで心を落ち着ける場所にもなり、まさに、幼児の好奇心をくすぐる「秘密基地」のような空間です！

『年長組でん』

絵本コーナーは時に、子どもたちの遊び場に変化します。見通しが良く、友達の刺激となって自然と関わって遊ぶ姿が見られます。友達との対話を通し、どんどん遊びが盛り上がり上がっていきます！



『年中組でん』

上からの眺めは、子どもたちにとって高揚感が得られている様子です。地下を秘密基地にし、友達と一緒に「ごっこ遊び」を楽しんでいます！



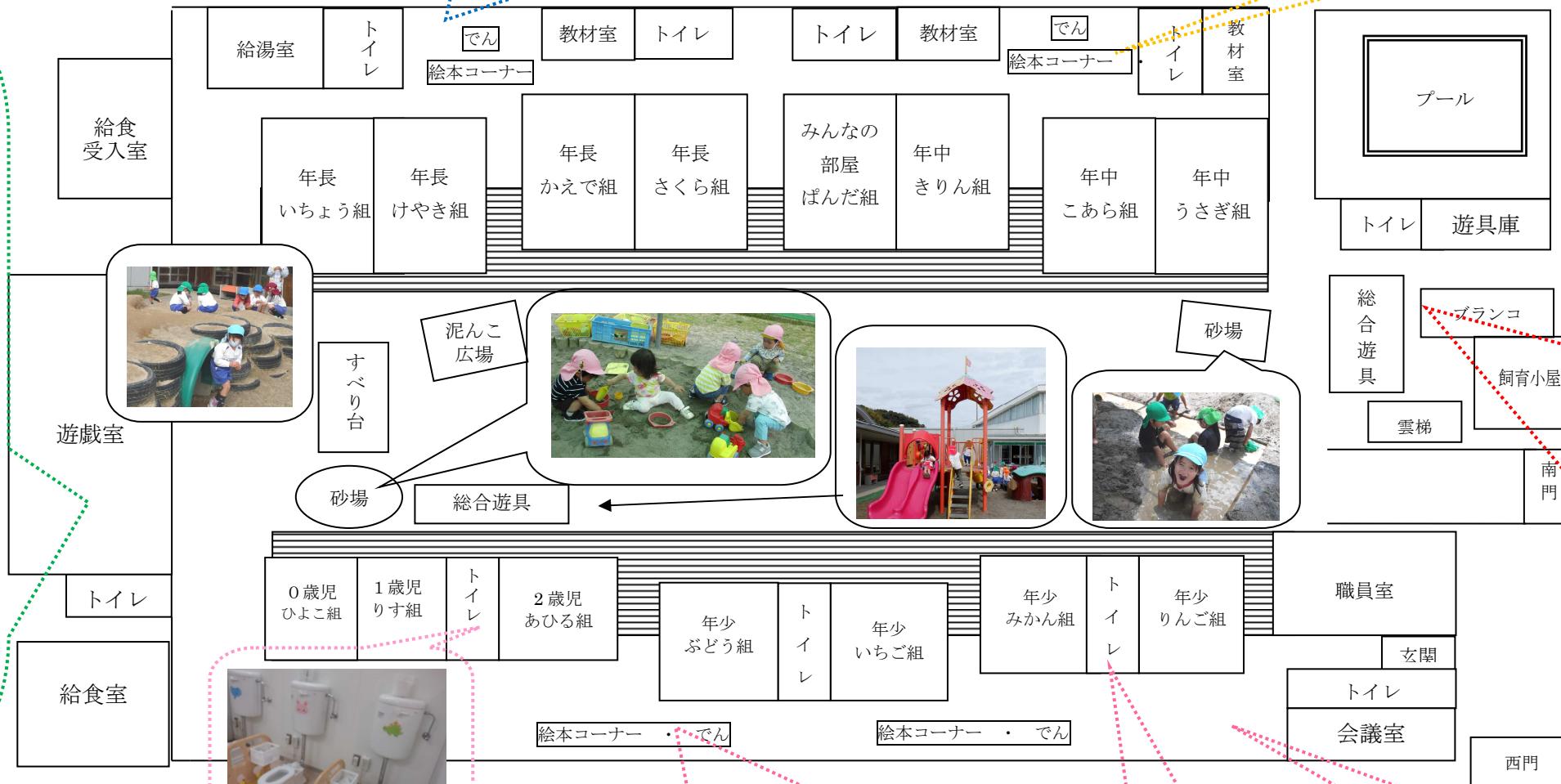
『開放感あふれるホール』

雨が降っている日も、元気いっぱい体を動かして遊べる遊戯室。思わず走り出したくなる開放感が魅力です。定期的に、ピアノに合わせて体を動かす「リズム運動」を取り入れたり、講師を招いての運動遊びを行ったりしています。「こどもの日の集い」、「交通安全教室」、「七夕会」、「お母さんサークルの演劇公演」、「クリスマスのお楽しみ会」と、1年を通して、様々な行事に親しめる場所です！



『わんぱくランド』

赤い大きな滑り台が特徴の総合遊具、雲梯や鉄棒の挑戦的遊具、みんな大好きブランコも！思わず駆け出したくなるような魅力のある遊具が揃っています。飼育小屋にいるウサギさんを見ると、心がホッと和みます！晴れた日は、子どもたちの元気な声が聞こえてきます！



～令和4年度からこども園になりました～

こども園への移行に伴い、0・1・2歳児の保育も始まりました。初めての園生活を安心して過ごせるよう、各クラス工夫をしています。



『年少組でん』

周りが囲まれたでんは子どもたちが大好きな場所です。絵本を読んだりブロックで遊んだり、友達とごっこ遊びをしたり、好きな遊びを楽しんでいます。畳のある「でん」では、家やキャンプ場、お店等に見立て友達となりきって遊ぶ姿が見られます。天気の良い日は日当たりも良く、子どもたちのひなたぼっこの場所になっていることもあります。



年少組トイレ

各保育室横にトイレがあり、見届けやサポートがしやすい環境となっています。



『年少組絵本コーナー』

廊下にはたくさんの絵本があります。近くには座れる場所もあり、好きな絵本を落ち着いて見ることができます。子どもたちは「今日はどれを見ようかな」と嬉しそうに選んでいます。

